

彙報

一、今年度刊行した出版物

- 1 内田慶市著
「近代における東西言語文化接触の研究」
（東西学術研究所研究叢刊十七）
A5判 四五〇頁（平成十三年十月二十五日刊）
（七、五〇〇円＋税）
- 2 藤善真澄編著
「福建と日本」
（東西学術研究所国際共同研究シリーズ四）
A5判 三三六頁（平成十四年三月三十一日刊）
（三、四〇〇円＋税）
- 3 橋本征治著
「海を渡ったタロイモロオセアニア・南西諸島の農耕文化論」
（東西学術研究所研究叢刊十八）
A5判 二六六頁（平成十四年三月三十一日刊）
（三、五〇〇円＋税）
- 4 沈 国威・内田慶市編著
「近代啓蒙の足跡―東西文化交流と言語接触：『智環啓蒙』の研究―」
（東西学術研究所研究叢刊十九）
A5判 三四〇頁（平成十四年三月三十一日刊）
（四、〇〇〇円＋税）
- 5 平田 渡訳
「エクエ・ヤンバー・オー」

彙報

二、講演会・研究例会等

- 1 東西学術研究所創立五十周年記念講演会
平成十三年十月二十七日（土） 十四時四十分
「中国でなくなった書籍の逆輸出―佚存漢籍還流の研究―」
講師 大庭 脩（皇學館大学学長）
（大阪府立近つ飛鳥博物館館長）
- 2 東西学術研究所創立五十周年記念国際シンポジウム
『東と西の文化交流』
Aセッション「江戸の漢学、明治の漢学」
コーディネーター 大庭 脩
平成十三年十月二十四日（水） 十三時四十分
(1) 「私塾 泊園書院の漢学」
講師 長谷川雅樹（関西大学）
(2) 「大坂の漢学―懷徳堂を中心として」
- 6 東西学術研究所紀要 第三十五輯
（平成十四年三月三十一日刊）
（三、五〇〇円＋税）
- 7 東西学術研究所所報 第七十三号（平成十三年九月三十日刊）
- 8 泊園 第四十号（平成十三年九月三十日刊）
〈東と西 その四〉
西のロシアと東のロシア
指輪文化の謎
現代アメリカ詩のなかの東洋
―パウンドとその周辺―
中村 仁志
浜本 隆志
安川 昱

- 講師 岸田 知子 (高野山大学)
- (3) “Private Academies for Chinese Learning (*Kangaku juku*) in the Meiji Period”
講師 Margaret MEHL (イギリス スターリング大学)
- (4) 「失われた曳尾堂文庫のゆくえー江戸末・明治 東北農村の文庫ー」
講師 高橋 章則 (東北大学)
- (5) 「文明開花と漢学」
講師 日野 龍夫 (京都大学)
- 3 東西学術研究所創立五十周年記念国際シンポジウム
「東と西の文化交流」
Bセッション「異文化交流ー東アジアの世界ー」
コーディネーター 藤善 眞澄・松浦 章
平成十三年十月二十五日(木) 九時三十分～
- (1) 「日本に請求された高麗の文物」
講師 高橋 隆博 (関西大学)
- (2) 「佚存詩集『雜抄』残巻について」
講師 王 勇 (中国 浙江大学)
- (3) 「明治前期における中日漢詩文の交流ー蒲生重章を中心にー」
講師 王宝 平 (中国 浙江大学)
- (4) 「北京大学図書館蔵敦煌本聖徳太子写経と東亜的、仏教外交」
講師 韓 昇 (中国 復旦大学)
- (5) 「物の外交史・日本型異文化受容の一考察」
講師 Charlotte von VERSCHUER
(フランスEcole Pratique des Hautes Etudes Iwe Section)
平成十三年十月二十六日(金) 九時三十分～
- (1) “Everyday life in 12th century Korea”
講師 Edward J. SHULTZ (アメリカ ハワイ大学)
- (2) Early Japanese Travelers in China and Their Sense of National Identity”
講師 Robert BORGEN (アメリカ カリフォルニア大学)
- (3) 「日本における盧同の茶詩」
講師 村井 康彦 (京都造形芸術大学)
- (4) 「十八世紀、徳川社会における本尊学の展開」
講師 笠谷 和比古 (国際日本文化研究所)
- (5) 「日唐交流と聖徳太子信仰」
講師 東野 治之 (奈良大学)
- 4 東西学術研究所創立五十周年記念国際シンポジウム
「東と西の文化交流」
Cーセッション「東西の言語・文化の交流」
コーディネーター 和田 葉子
平成十三年十月二十五日(木) 九時三十分～
- (1) “Comparative Literature in the Age of Globalization”
講師 Wai-Lim YIP (アメリカ カリフォルニア大学)
- (2) 「ハンジヤミン・ブリテンと日本」
講師 安川 暎 (関西大学)
- (3) “The Japanese Donation to the University of Louvain”
講師 Willy VANDE WALLE
(ベルギー ルーヴェン・カトリック大学)
- (4) “Ab Oriente: The East in Old English (Anglo-Saxon) and Early Irish Literature”
講師 Patrick O’NEILL
(アメリカ ノースカロライナ大学)
- (5) “Vikings in world-trade: comparative approaches”
講師 David DUMVILLE (イギリス ケンブリッジ大学)
- 5 東西学術研究所創立五十周年記念国際シンポジウム
「東と西の文化交流」

C—2 セッション「東西の言語・文化の交流」

コーディネーター 内田 慶市・沈 国威

平成十三年十月二十六日(金) 九時三十分

(1) 「官話」の漂着—琉球を舞台として—

講師 木津 祐子(京都大学)

(2) 「清末における『中学西源』と『中体西用』論の盛衰について」

講師 王揚 宗(中国 中国科学院)

(3) 「日本と中国で訳語が分かれるとき」

講師 荒川 清秀(愛知大学)

(4) 「科学の大衆化のオランダから中国・日本への流れ」

講師 八耳 俊文(青山学院女子短期大学)

(5) 「言語接触に関わる諸問題」

講師 鄭 嘉 彦(中国 香港城市大学)

6 東西学術研究所創立五十周年記念国際シンポジウム

「東と西の文化交流」

Dセッション「自然・風土・人間—異文化理解のために—」

コーディネーター 井上 克人

平成十三年十月二十五日(木) 九時三十分

(1) 「風土と生命」

講師 木岡 伸夫(関西大学)

(2) 「窓」という現象」

講師 香西 克彦(勤啓明社)

(3) “From inequality to inequality?—Nature, and the logic of power in civilization—”

講師 Augustin BERQUIE

(フランスÉcole Pratique des Hautes Etudes)

(4) 「『自然の権利』の根拠づけについて」

講師 久保 陽一(駒澤大学)

(5) 「自然・風土・人間—構造論的な『新しい現象学』の視点から」

講師 小川 侃(京都大学)

(6) “Before and after the climatology and Oriental thought”

講師 Kah Kyung CHO (アメリカ ニューヨーク大学)

平成十三年十月二十六日(金) 九時三十分

(1) 「日本の山は崇高なるか」

講師 Mark MELI (関西大学)

(2) 「和辻風土論と文化相対主義」

講師 田中 久文(日本大学)

(3) 「ハイクの今…叢の髓の向こう」

講師 坂本悠貴雄(関西大学)

(4) 「宗教における自然と社会—イスラームと仏教の比較研究の試み」

講師 小田 淑子(関西大学)

(5) 「日本の民俗宗教と自然—とくに人と動物のかかわりを中心に—」

講師 中村 生雄(大阪大学)

(6) 「『気』の世界にくらす人々—風水・呪符そして宗族—」

講師 坂出 祥伸(関西大学)

7 特別講演会

平成十四年三月五日(火) 十五時

(1) 「黄遵憲と日本—『日本の国志』の出版を求めて—」

講師 王 宝 平(浙江大學日本文化研究所教授)

8 研究例会

平成十三年四月二十五日(水) 十四時四十分

(1) 「東・東南アジアの『漆文化』」

研究員 高橋 隆博

(2) 「水車台帳」のデータ分析」

委嘱研究員 末尾 至行

9 研究例会

平成十三年五月十六日(水) 十四時四十分

- (1) 「白話文学資料の運命―三國物語を中心として―」

研究員 井上 泰山

- (2) 「イスラームの宗教哲学的研究の試み―イスラームと現代―」

研究員 小田 淑子

10 研究例会

平成十三年六月二十日(水) 十四時四十分

- (1) 「訳語は如何に継承されたのか―「熱帯、温帯、寒帯」再考―」

研究員 沈 国威

- (2) 「大英図書館所蔵 Stein Collection とその西域探険」

研究員 藤田 高夫

11 研究例会

平成十三年七月十八日(水) 十四時四十分

- (1) 「London, British Library, MS Harley 913 の風刺詩について」

研究員 和田 葉子

- (2) 「日本建築学会所蔵の伊藤忠太未発表資料について」

研究員 橋寺 知子

12 研究例会

平成十三年十二月五日(水) 十四時四十分

- (1) 「富岡鐵齋の聖澤院書院障壁画『巖栖谷飲図』について」

研究員 中谷 伸生

- (2) 「ゴットフリート・アルノルトの雅歌解釈について」

研究員 芝田 豊彦

13 研究例会

平成十四年一月二十三日(水) 十四時四十分

- (1) 「十九世紀中国における英語学習」

研究員 内田 慶市

- (2) 「イヴァンゴロドの建設」

14 研究例会

平成十四年三月十三日(水) 十四時四十分

研究員 中村 仁志

- (1) 「落著の問題圏―無を巡って―」

研究員 山本 幾生

- (2) 「福建の絵画」

研究員 山岡 泰造

三、研究者往来

・四月二十三日(月)～五月一日(火)

松浦 章 研究員

「第四届世界海外華人学術研討会」にて研究発表のため台湾訪問

・八月一日(水)～八月十五日(水)

藤善 眞澄 研究所長

「国際隋唐史学研究会」にて研究発表及び資料調査のため中国訪問

・八月二日(木)～九月三十日(日)

吾妻 重二 研究員

交換研究員として中国(北京大学) 訪問

・八月七日(火)～八月二十日(月)

松浦 章 研究員

「平成十三年度文部科学省科学研究費基礎研究B」による海外学術調査のため中国訪問

・八月十三日(月)～九月二十日(木)

和田 葉子 研究員

「平成十三年度文部科学省科学研究費基礎研究C」による調査研究のためイギリス訪問

・八月十四日(火)～八月二十一日(火)

藤田 高夫 研究員

・八月十四日(火)～八月二十一日(火)

藤田 高夫 研究員

「百年來の簡帛発見と研究及び長沙呉簡國際學術研討會」に参加のため
中国訪問

・八月二十四日(金)～九月二日(日)

松浦 章 研究員

「第九回明史國際學術討論會」にて研究発表のため中国訪問

・八月二十五日(土)～九月十一日(火)

芝田 豊彦 研究員

「第一回敬虔主義研究國際會議」に参加及び資料収集

・九月三日(月)～九月十四日(金)

内田 慶市 研究員

「第二回ヨーロッパ中国語學國際會議」にて研究発表及び資料収集のため
イタリア訪問

・十月十五日(月)～十二月三十日(日)

韓 昇氏 復旦大学教授

外国人招へい研究員として招へい

・十月二十三日(火)～十月二十七日(土)

Margaret MEHL

王 勇氏

王 斌 平氏

Charlotte von VERSCHUER

Edward SHULTZ

Robert BORGEN

朴 宗 基

Wai-Lim YIP

Willy Vande WALLE

Patrick O'NEILL

David DUNVILLE

王 揚 宗

彙 報

鄭 嘉 彦

Augustin BERQUE

Kah Kyung CHO

東西學術研究所創立五十周年記念國際シンポジウム発表者として招へい

・十一月十四日(水)～十一月十八日(日)

井上 泰山 研究員

「國際學術研討會」で研究発表のため中国訪問

・十一月二十二日(木)～十一月二十五日(日)

松浦 章 研究員

「東アジア華僑社会網と近代中国會議」にて研究発表のため台湾訪問

・十一月二十五日(日)～十一月二十九日(木)

安川 昱 研究員

學術交流及び資料収集のためインド訪問

・十二月三日(月)～十二月六日(木)

松浦 章 研究員

調査研究のため中国訪問

・十二月二十二日(土)～十二月二十五日(火)

松浦 章 研究員

「平成十三年度文部科学省科学研究費基盤研究B」による海外學術調査
のため韓国訪問

・二月二十日(水)～二月二十四日(日)

藤善 眞澄 研究所長

調査研究のため中国訪問

・二月二十日(水)～二月二十四日(日)

中谷 伸生 研究員

調査研究のため中国訪問

・二月二十日(水)～二月二十四日(日)

藤田 高夫 研究員

九七

調査研究のため中国訪問

・二月二十日(水)～二月二十四日(日)

松浦 章 研究員

調査研究のため中国訪問

・二月二十日(水)～二月二十四日(日)

山岡 泰造 研究員

調査研究のため中国訪問

・二月二十六日(火)～三月一日(金)

沈 国威 研究員

調査研究のため韓国訪問

・三月一日(金)～三月十六日(土)

八亀 徳也 研究員

調査研究のためドイツ訪問

・三月五日(火)

王 宝 平氏 浙江大学日本文化研究所教授

特別講演会講師として招へい

・三月十一日(月)～三月二十六日(火)

和田 葉子 研究員

調査研究のためイギリス訪問

・三月十六日(土)～三月二十八日(木)

沈 国威 研究員

「近代訳語国際シンポジウム」にて研究発表のため中国訪問

・三月二十一日(木)～三月三十一日(日)

吾妻 重二 研究員

「平成十三年度文部科学省科学研究費基盤研究B」による調査及び学術

交流のため中国訪問

・三月二十一日(木)～三月三十一日(日)

井上 克人 研究員

「平成十三年度文部科学省科学研究費基盤研究B」による調査及び学術
交流のため中国訪問

・三月二十一日(木)～三月三十一日(日)

丹治 昭義 研究員

「平成十三年度文部科学省科学研究費基盤研究B」による調査及び学術

交流のため中国訪問

四、研究員会

(1) 第一回研究員会 平成十三年四月二十五日(水) 十七時～

・平成十三年度の新研究体制等について

・平成十二年度予算執行状況及び平成十三年度予算について

・研究例会等の予定について

・東西学術研究所創立五十周年記念事業について

・国際シンポジウムについて

・出版計画について

・その他

(2) 第二回研究員会 平成十三年六月二十日(水) 十七時～

・平成十四年度予算申請に伴う「研究計画書」の提出について

・東西学術研究所創立五十周年記念事業について

・平成十三年度研究例会について

・「紀要」(第三十五輯)の編集について

・第四十一回泊園記念講座(大阪府立文化情報センターと共催)につい

て

・研究所長会議について

・平成十四年度開講「総合コース」の公募について

・平成十四年度関西大学外国人招へい研究者の募集について

・その他

(3) 第三回研究会 平成十三年十月十七日(水) 十二時一〇分

- ・平成十四年度関西大学外国人招へい研究者の候補者の推薦について
- ・平成十四年度出版計画について
- ・平成十四年度の予算申請について
- ・東西学術研究所創立五十周年記念事業について
- ・平成十三年度の招へい研究者の受け入れについて
- ・東西学術研究所研究室の使用について
- ・鹿角市先人顕彰館の内藤文庫資料の調査について
- ・その他

(4) 第四回研究会 平成十四年一月二十四日(水) 十七時

- ・平成十四年度の研究体制について
- ・平成十四年度予算について
- ・東西学術研究所創立五十周年記念事業について
- ・関西大学自己点検・評価委員会の委員について
- ・特別講演会について
- ・学内オンライン総合目録データベースの構築について
- ・『東西学術研究所所報』について
- ・その他